Rotary Club of Hiroshima West

# 広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No. 2697

2026年10月1日　第2668回例会
10月第1例会

RI会長メッセージ：CREATE LASTING IMPACT
「持続可能なインパクトを生み出そう」

本年度会長テーマ
「誇りと責任」

## 「地域社会の経済発展月間」「米山月間」

### ◆会長時間◆

土井(英)副会長



9月24日、新会員を囲む懇談会が17人の参加で行われました。昼間の例会ではゆっくりお話しできない近年入会者の方々とお酒を飲みながら交流できた事に感謝を申し上げます。ご参加いただきました会員の皆さん、ありがとうございました。

10月は米山月間です。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、1952年東京RCが発表した米山基金に始まります。日本のロータリーの創始者である故 米山 梅吉 氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業をしたいという趣旨で始まり、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生又は学者に対し、我が国において勉強又は研究するための奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立されました（設立趣意）。

東京RCが設立して今年で73年です。本基金の設立の背景には、２度と戦争の悲劇を繰り返さないために『平和日本』を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという強い願いもあったと聞きます。一方で現下の世界情勢を見ると、どの大国も自国優先の考え方をベースに紛争や戦争も厭わない逆行した今になっています。どこかで誰かが今の状況を正さなければ世界平和の実現は遠のくばかりです。

新会員を囲む懇談会









## ● 会務報告　柴田幹事



例会終了後、３階「オーキッド」において10月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

## ● 委員会報告

### プログラム・出席委員会



**出席報告**　原　君

本　日（10月１日・木曜日）
会員数　93名　　出席者　78名
欠席者　15名　　ご来客　1名
ご来賓　0名　　ゲスト　0名
計　79名
４週前の例会 2026年8月27日㈭
出席率　100％




## ● 同好会報告

### 紫雀会　鈴木世話人



紫雀会９月例会は９月17日㈭ 午後６時より立町の麻雀マックで行われました。この日はへんくつやのおいしいお好み焼きを食べながらの麻雀となりました。

優勝は木本君。今季2勝目です。準優勝は、木本君に僅差で届かなかった笹野君でした。そして、若手ホープの千代山君が３位に入賞されました。

次回例会は10月15日㈭ 午後６時からです。

## ● 会員記念日

**祝　10月お誕生日おめでとうございます。**

（６名）

鈴木君　　小田君　　村上(智)君
前橋君　　長谷川(行)君　　崔　君



## ● スマイルボックス　ＳＡＡ　片山君




**紫雀会　９月例会より**

優勝は木本君でダブル、２位の笹野君と３位の千代山君もご出宝お願いします。

**大本君、大植君、小田君、松田君、田川君**

10月１日は、「法の日」です。法の役割や重要性について考えるきっかけにするために定められました。

法に大変関わりのある大本君、大植君、小田君、松田君、田川君ご出宝ください。

**部谷君**

８月28日の中国新聞に「業務多様化　視野広げる一手」との見出し記事がありました。

ひろぎんホールディングスでは、2026年度に300～350人を対象に社内インターシップを実施されています。支店の若手社員らが、本社などで日頃とは違う業務に就き、幅広い視野を持つ人材を育て、新たなキャリア形成につなげています。

その効果として入社３年以内に離職する率は、21年度入社が21.2％に対し、23年度8.5％と確実に下がっているそうです。

**吉田(隆)君**

９月３日号の広島経済レポートに「オリエンタルホテル広島」の記事がありました。

オリエンタルホテル広島は、10月に20周年を迎えられます。上野 裕二 総支配人は「周年を記念し多くの方に気軽に足を運んでいただけるよう、にぎやかで魅力あふれるイベントや特別企画を多数展開していく」と述べられています。

**川西君**

経済レポート(青)からの記事です。

川西君のご子息で㈱トータテの代表を務める川西 亮平さんは地場の住宅建築会社や建材メーカー19社で組織した日本ツーバイフォー建築協会 広島県支部の支部長を務められています。ツーバイフォーの普及や技術者育成の取り組みとして市立広島工業高校 建築科の生徒に５㎡の平家建築を体験する実習を行い、将来の技術者養成を目指す活動を４年間続けているそうです。

**川妻君**

９月15日号の経済レポートに「ひろしま管財」の記事が掲載されていました。

広島県の障害者雇用優良事業所 表彰式で、ひろしま管財が受賞されたそうです。ひろしま管財の障害者雇用率は5.5％で、勤務形態を希望に応じて柔軟に対応、必要な配慮をおこないながらも特別な区別はせず、自然な形で受け入れられる職場環境を構築されています。

**瀬﨑君**

９月28日の中国新聞１面に広島電鉄の記事が載っていました。

広電は、路面電車の利便性アップに向け西観音町－土橋間を平和大通りルートに切り替える構想を発表。「ここ数年のうちに、行政と一緒に具体的な、たたき台をつくり、協議を本格化させたい」と述べられています。



## 米山奨学委員会　強調プログラム

### 趣旨説明及び米山学友紹介



米山奨学委員会　　小田 清和 委員長

10月は、米山月間となっており、本日は米山奨学委員会が担当しますので、よろしくお願いいたします。

さて、米山記念奨学事業については、ほとんどの会員の方はご存じだろうと思いますが、本日、皆様のボックスに配布されています「豆辞典」をご覧いただくと、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の設立目的、外国人留学生を支援する理由などが記載されていますので、ご確認いただければと思います。

事業の特徴として、「世話クラブ・カウンセラー制度」と「民間最大の国際奨学事業」ということが挙げられています。

奨学生一人一人に地区内のロータリークラブが、「世話クラブ」となって、またその中の会員が「カウンセラー」となって日常の相談役を務めます。奨学生は、世話クラブから奨学金を受け取ることになっています。また、世話クラブの例会や懇親会などに参加される他、奨学期間終了後、元奨学生は任意ではありますが、設立されている米山学友会に所属し、学友として、地域貢献や国際交流を目的とした活動なども行います。米山学友会は、日本では33団体、海外には、韓国、台湾、中国、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ、マレーシア、ミャンマー、ベトナム南の10団体があります。当地では「国際ロータリー第2710地区米山学友会」があります。

奨学生は、奨学会から支給される奨学金を受け取りますが、その原資は、ロータリー会員からの寄付金によって賄われています。寄付には、普通寄付と特別寄付があり、普通寄付は会員全員か

らいただくようになっていますが、そのほかに特別寄付をお願いしています。また、米山奨学会は公益財団法人の認定を受けているため、所得税や法人税の税制優遇も受けられます。遺贈された場合は、相続税の非課税対象となります。

平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与する事を目的として出発しており、その目的は尊重されるべきもので、協力できれば気持ちいいかなと思います。

本日は、熊本君がカウンセラーをされたグエンさんと吉田(浩)君がカウンセラーをされたフエンさんに、現在の状況や奨学生の時の思い出などを話していただくように連絡を取っていただきました。お二人とも仕事の都合などで例会参加は難しかったので、自撮りビデオで講演いただきます。ご清聴いただき、彼女たちは、奨学生として勉強になったこと、いま学んだことを生かし、また、将来への希望を持って頑張っている状況を見ていただきます。今後とも世話クラブの一員として彼女たちに会ったときには、声を掛けていただければと思います。

## 現在の状況と米山奨学生としての思い
## (ビデオメッセージ)



グエン タン トゥエン さん

奨学生の一年間は大変お世話になりました。感謝申し上げます。その当時のことと最近の状況についてお伝えできたらよいなと思っております。

最近状況について報告します。大学を卒業し、今年の４月アパレル会社のユニクロに入社しました。今高松において、店舗の運営等について勉強しております。

留学してきて７年間、いろいろなことがありましたが、皆様の教えもあり、無事就職できました。今、服の力を持って世界中の人を幸せにしたいという志を持って頑張っていきたいと思っております。

奨学金以外で一番心に残ったことは、例会と懇親会です。参加すると優しく声かけをしていただき、家族のように感じました。家族から離れて留学する者からすると、優しく話をしてもらい応援してもらうことは、家族といるようで、心強く感じました。例会などで、最近はどう？就職はどうか？体調はどうか？など自分のように心配してもらい、励ましてもらったことはうれしかったです。日本に家族がいると思えたので、不安なときも前に向いて進めました。お金のこともありますが、それよりも皆様に出会えたことが、一番大切なことでした。

奨学生として一番緊張したことは、例会と懇親会に参加したことです。マナーとか礼儀がわからなかったので、間違っているのではないかということが気になっていました。また、人前でのスピーチをするときが緊張しました。しかし、毎朝スタッフの朝礼をするのですが、奨学生の時のスピーチの経験が大きな自信になりました。スピーチの苦手な私にとっては、最高の経験になったと思いました。

今後も留学生が来ると思いますが、留学生はロータリーの方々と会っていないので、例会や懇親会で話す機会があれば、貴重な経験になると思います。就職活動のこともありますが、日本の文化とマナーなどもいろいろ教えていただき、同じようなことが後輩の方に経験してもらえるとよいと思っております。

西RCはいつも温かく、素敵なところであり続けてほしいと願っております。また、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

ありがとうございました。



## 今の仕事とプライベート
### （ビデオメッセージ）



グエン テイ ミー フエン さん

皆様こんにちは、米山学友のフエン グエンです。

最近の仕事とプライベートについて、少しお話しします。現在ヒルトン広島で働いています。2024年４月に入社して、５階にあるフィットネスセンターに配属され、約１年半位働いていました。そして去年の８月位に総支配人から声を掛けていただき、部署を異動することになりました。新しい部署は、私と選ばれた３人が配属されています。この部署の大きな目標は、お客様の満足度を上げていくことです。満足度を上げるためにはいろいろなことがあります。チェックイン、チェックアウトのお手伝いをしたり、荷物を預かったり、部屋に案内すること、レストランの朝食時の案内をしたり、お客様のリクエストや困り事を聞いたりなどコミュニケーションをとりながら満足度がどうなのかなどの意見を聞いたりします。お客様には、お誕生日でのご利用、その他の行事でのご利用もあり、そのような時は、部屋を飾ったりメッセージを入れたりなどのサプライズをしたりします。さまざまなことがありますが、お客様に喜んでいただけるとやりがいを感じます。

一方、クレーム対応などもしなければならず、その時はストレスを感じることもあります。この業務は約９ヶ月行いましたが、大勢のお客様に対応して、自分としてまだ経験や知識が足りないので、もっと勉強しなければいけないと感じました。また、キャリアアップも図りたいとも思いました。そこで、マネージャーと相談して、部署の異動をしてもらうことにしました。そして、今年の６月から、22階にあるエグゼクティブラウンジに移動することになりました。このラウンジは、お客様が限られていて、お客様のニーズは一般フロアのお客様よりは少ないですが、より質の高いサービスを提供しています。１日は、朝６時半から10時半まで朝食時間で、終了後の片付けもしています。それからチェックアウトとかチェックインの手伝いもしています。夜のイブニングカクテルタイムの準備もします。その後朝食の準備をします。今は、常連のお客様やよく来られるお客様の名前を覚えたり満足度を上げるように努力していますが、まだ勉強することはたくさんあります。そして自分の成長を感じることができるようになってきました。

少しプライベートの話をします。今年の２月、１ヶ月位、ベトナムに帰りました。旧正月を過ごし、いろいろ旅行したりしました。日本に帰って、この６年間の中で一番のホームシックになりました。何も気分がのりませんでした。ボーリングなどしましたが、解消しませんでした。そのような時、ドライブをしようということになり、免許も取ったので、４月からドライブに行くようになりました。自然の景色を見たり、音楽を聞いたりしてホームシックが解消しました。錦帯橋や、三段峡や、そのほか県外にも行き、遠くは名古屋にまで行きました。



今は、仕事でもプライベートでも新しいことを経験しながら、少しでも成長できたらいいなと思っています。最後までお聞きいただきありがとうございました。皆様にお会いできることを楽しみにしております。

### ● 卓話予告

| 日 時 | テ　ー　マ |
|---|---|
| 10/15㈭ | 「世代間交流例会」<br>ブログラム・出席委員会担当 |




例会日・木曜日　12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会　長　加藤　博基
幹　事　柴田　脩司

広島西RC　検索
事務所・〒730-0011　広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail：hwrc@godorc.gr.jp
作　成・会報雑誌・広報委員会